西濃地区家庭教育応援通信 No2 令和7年5月1日発行



みんなで子育て

西濃県務所 振興防災課 振興防災係 家庭教育推進専門職 酒井 年 電話:0584-73-1111 <内線212> E-mail: sakai-toshinori@pref.gifu.lg.jp

家庭教育についての 相談はこちらまで。 お待ちしています。



家庭教育応援通信 平成6年度バックナンバー

家庭教育担当者の会が 開かれました。

池田町4/16(水)

池田町の教育長さんや社会教育課長さんも同席し、池田町の小・中・園の先生と保護者が一同に集まる会です。この会には、私立のこども園も参加しており、町全体で家庭教育学級を進めていこうという気概を感じます。

会の終了後、学校の先生との打ち合わせもあり、保護者の方の「ほっとしました。」という声が聞こえました。これからの方向が はっきりして安心されたのでしょうね。



会の中で、「みんなで家庭教育」に掲載している「生活習慣を 身につけよう!」の動画を観ていただきましたら、

「保護者に観てもらいたいので、動画のリンク先を紹介していい ですか。」

「保護者に配りたいので、このポスターはありませんか。」との ありがたい声をいただきました。 子育ての疑問、心配、お悩みの解決につながる情報サイト「みんなで家庭教育」のポスターはこちらからです!



養老町4/17(木)



養老町の子育て委員長さんと家庭教育学 級長さんの合同研修会です。3月に令和6年度の役員との研修会で令和7年度の家庭 教育学級の方向性について話し合っていま すので、この日は、家庭教育学級計画の交 流が行われました。

養老町は、町主催の講演会への参加もあり、家庭教育学級を年平均小学校9.6回、中学校10回と、とても多く開催していただいています。

日吉小学校では、全保護者にリーダー研修会の 二次元コード集を配付していただけました。家庭 教育学級について知っていただく方が増えると、 参加・協力していただける方も増えていくことで しょう。



※ ゆっくり話しているので、1.5倍速で視聴するのがちょうどよいそうです。必要な動画を選んで、知っている内容はスキップしてご覧いただいてもかまいません。ぜひ、多くの方に知っていただきたい内容です。

岐阜県 特設サイト「みんなで家庭教育」ができました。

おんなで家庭教育 岐阜県県民生活課 スマホ画面

ブラッシュアップ動画を3本公開!!

大人が視聴することはもちろん、小学校高学年以上の子どもが 視聴しても学びのあるものになっています。



みんなで家庭教育「基本

心おだやかに過ごすコツ

みんなで家庭教育「スト

https://youtu.be/y5RFbbalmA4

動画「愛着」(約6分) (親子で幸せな気持ちになれるコツ)

動画「基本的な生活習慣」(約6分) (親子が元気に育つコツ)



https://youtu.be/ACbWrN5y-W4

動画「ストレス軽減」(約6分) (心おだやかに過ごすコツ)



https://youtu.be/eUOqIJ7ES5s

育みたい9つのカ





















動画が紹介されています。 この他にも、家庭教育で育みたい9つの力ごとに

画の (家庭教育学級の動画の活用例) が他 (家庭教育学級の動画の活用例)

TOPA

- 総会、懇談会、就学時健診等の集まる機会に参加者で視聴
- 懇談会等で視聴+内容をもとに交流(子育てサロン型)
- 二次元コードを送付し、保護者が在宅で視聴(在宅取組型)
- 案内文に二次元コードを貼付+「話そう!語ろう!わが家の約束」運動(在宅取組型)



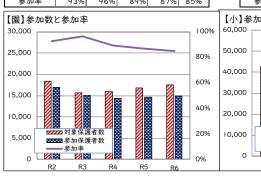
家庭教育学級の推移

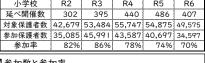
会場開催と在宅取組型の バランスのよい実施が求められます。

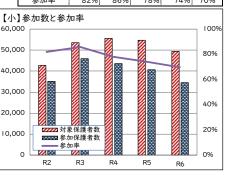
西濃地区 すべての小・中学校で 家庭教育学級が開催されました。

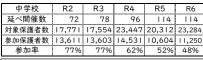
	家庭教育学級開催					
	令和2年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和65					
幼保	93.2%	96.4%	100%	100%	100%	
小学校	94.7%	100%	100%	100%	100%	
中学校	96.7%	96.6%	100%	98.7%	100%	

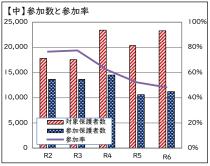
【参加者の推移】						
園	R2	R3	R4	R5	R6	
延べ開催数	282	262	275	308	295	
対象保護者数	18,365	15,610	15,994	16,873	17,517	
参加保護者数	16,995	15,062	14,302	14,624	14,898	
参加率	93%	96%	89%	87%	85%	











【家庭教育学級参加率】

- 園では、開催数が減ったものの、対象人数、参加人数とも増え、8割以上の参加率です。
- 小学校は、家庭教育学級の開催数が減ったことにより、対象人数、参加人数とも減っています。
- 中学校は、対象人数が増えていますが、参加者数は横ばいです。これらは、在宅取組型を全校対象としたことにより、対象人数が増えたものと考えられます。
- 今後、家庭教育で学ぶ対象保護者数を増やすためにも、会場開催の家庭教育学級とともに、会場開催と在宅取組型のバランスの良い実施が求められます。また、在宅取組型を行う場合、全園・全校対象の開催が望まれます。

西濃小学校91%、中学校86%で全校対象の約束運動が実施されました。

「話そう!語ろう!わが家の約束」運動取組状況 園 R2 R3 R4 R5 R6

定義連り	27%	71%	54%	72%	74%
類似の活動	45%	84%	67%	52%	40%
実施せず	31%	18%	19%	8%	9%
100% 【園〕	】約束運 - 定義通り	動取組	状況		
80%	- 類似の活動 - 実施せず				•
60%			\times		
40%					-
20%	*	_			
0%					

小学校	R2	R3	R4	R5	R6
全家庭		89%	88%	91%	91%
定義通り	60%	84%	81%	88%	85%
類似の活動	75%	77%	85%	67%	67%
実施せず	8%	1%	0%	0%	3%



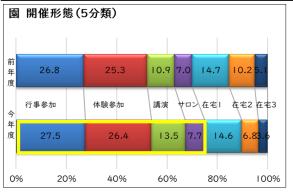
中学校	R2	R3	R4	R5	R6
全家庭		83%	79%	75%	86%
定義通り	37%	45%	46%	54%	54%
類似の活動	67%	76%	86%	54%	61%
実施せず	17%	10%	7%	21%	11%

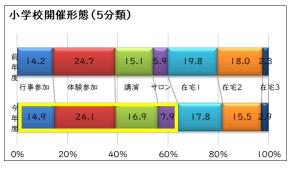


【「話そう!語ろう!わが家の約束」運動取組状況】

- 園では、類似の活動が年々減ってきていますが、定義通りの活動は増えています。
- 小学校では、昨年度と同傾向ですが、100%実施ではなくなりました。
- 中学校は、全校対象とする取組が増えています。定義通りの活動が少しずつ増えていく傾向があります。
- 会場開催を行わない中学校においても、「話そう!語ろう!わが家の約束」運動を取り入れていただけるよう勧めていきたいと思います。
- 園・学校で行われた約束運動がきっかけとなり、親子のコミュニケーションが増え、習慣化されて親子関係も変わっていきます。そうしたよさを実感する保護者を増やすために、園・学校での100%の開催が望まれます。

令和6年度 家庭教育学級実施ならびに「話そう!語ろう!わが家の約束」運動への取組状況調査





【開催形態について】

- 園・小学校では、会場開催の家庭教育学級が増えています。 園で7割以上、小・中で6割です。園・小学校では、特に、講演 会型・サロン型が増えています。
- 中学校は、在宅取組型が増えています。
- 在宅取組は対象保護者を増やすことができますので、会場 開催とバランスよく行うことが大切です。
- 今後、会場開催が増えることが予想されますが、保護者同士のコミュニケーションの機会を増やしたり、生活習慣化させたりするために、園・学校行事参加型・体験活動参加型・講演会型に子育てサロン型・在宅取組型を組み合わせる開催形態をお勧めします。



E	R6 学習内容	幼保	小学校	中学校
KO 子首内谷		858回	1226回	309回
- 1	基本的な生活習慣	15.3%	15.4%	15.9%
2	自立心	14.1%	10.8%	11.0%
3	自制心	5.9%	6.8%	7.1%
4	善悪の判断	5.4%	5.5%	6.1%
5	挨拶および礼儀	8.2%	7.4%	7.1%
6	思いやり	9.3%	10.2%	10.4%
7	命の大切さ	6.2%	11.1%	9.4%
8	家族の大切さ	17.2%	18.2%	13.6%
9	社会のルール	7.1%	8.0%	7.8%
10	その他	11.3%	6.7%	11.7%

【学習内容について】

- 昨年に続き、家族の大切さ、基本的な生活習慣、自立心、思いやり、命の大切さの項目で多く取り組まれています。
- SDGs、LGBTQ,性教育、防災など、喫緊の課題に取り組んでいる園や学校も出てきています。
- こうした内容は、各園・学校が取り組んでいる活動とタイアップして取り組むことで効果が倍増します。

R6 学習テーマ		小学校	中学校	幼保
		195回	74回	82回
ア	基本的な生活習慣	32.3%	31.1%	50.0%
1	食育	25.6%	27.0%	34.1%
ゥ	人権・いじめ	19.5%	20.3%	
エ	スマホ・SNS・情報モラル	22.6%	21.6%	31.7%

【学習テーマについて】

- 幼保・小・中とも基本的な生活習慣をテーマにすることが多いです。
- 親子クッキング・給食試食会など、中学校の食育が増えました。
- 小学校・幼保では、スマホ・SNS・情報モラルのテーマが増えてきています。

R 6資料活用·工夫	幼保	小学校	中学校
家教運営マニュアルの活用	53.2%	65.7%	42.9%
家教学級プログラムⅡⅢ (乳幼児編)の活用	53.2%	1.5%	0.0%
家教学級プログラムⅢ (小・中学校編)の活用	0.0%	64.2%	39.3%
家教学級プログラムⅣ (次世代編)の活用	2.1%	10.4%	7.1%
開催日時の工夫	78.7%	77.6%	92.9%
型の組み合わせ	55.3%	52.2%	46.4%
タブレット端末の活用	19.1%	14.9%	25.0%
家庭教育動画の活用	34.0%	10.4%	21.4%

R 6資料活用·工夫 R5→R6	幼保	小学校	中学校
家教運営マニュアルの活用	-4.8%	-2.3%	0.0%
家教学級プログラムⅡⅢ (乳幼児編)の活用	-8.8%	1.5%	0.0%
家教学級プログラムⅢ (小·中学校編)の活用	-10.0%	-5.2%	-3.6%
家教学級プログラムⅣ (次世代編)の活用	2.1%	3.8%	-3.6%
開催日時の工夫	24.7%	-3.7%	14.3%
型の組み合わせ	15.3%	-1.1%	-3.6%
タブレット端末の活用	-2.9%	-3.7%	3.6%
家庭教育動画の活用	26.0%	3.8%	10.7%

【資料活用・工夫について】

- 幼保・小学校の半数以上が運営マニュアルを利用 しています。
- 幼保、小・中学校とも、参加者が多くなるように、開催日時の工夫をしています。
- 幼保では、型の組み合わせを行っているところが増 えています。
- タブレット端末を家庭教育学級で利用は減っていますが、家庭教育学級動画の利用は増えています。